

第154回

東京医科大学病院 市民公開講座

# 肺がん治療と向き合う

呼吸器外科・甲状腺外科 講師 垣花 昌俊 医師



肺がんの治療は飛躍的な進歩を遂げており、10年前より予後が改善され、患者さんは長生きできる可能性が高くなってきています。また、現在では治療法の選択肢も多く、複合的な治療が主流となってきており、医師以外のメディカルスタッフとともにサポートを強化しチーム医療で患者さんを支えています。

今回の講座では、肺がんのことを皆さんに少しでも知っていただき、検診を受診することの重要性や肺がんと診断されたとしても早期のうちに治療を受けることの大切さを5つのパートに分けて解説していきます。



You Tubeにて動画公開中！

こちらの二次元コードから  
講演動画をご覧いただけます。  
(病院ホームページが開きます)

